

編集後記

今回の31号は、国際フィールドワークの特集号として進められた。国際コミュニケーション学部の創設以来、目玉科目とされてきた国際フィールドワークは、東アジアの3カ国に加え、アメリカやヨーロッパが入ってくるなど、今や名実ともグローバルな科目に成長してきた。ちょうどこのタイミングでの再点検というか、今までの歩みを振り返ってみるのは新たな再跳躍のためとても時機に適した企画だと思った。フィールドワークの実施中に感じたり気づかされたりした問題点や課題を一堂に集めてみたら、やはり実施地域は異なっても、共有すべき情報や課題は少なくなかった。さて、このような点検は今後の学部教育のためになること間違いないだろうし、さらには新しい地平でのフィールドワーク、例えばグローバル・フィールドワークに向けての第一歩は踏み出したと思っている。ともあれ、これから10年後の国際フィールドワークはいったいどんな風に進化しているのだろうか。 (片)

文明21 愛知大学国際コミュニケーション学会紀要

※愛知大学国際コミュニケーション学会発行の『文明21』に掲載された論文などすべての著作権は、愛知大学国際コミュニケーション学会に所属します。

2013年12月15日 印刷
2013年12月20日 発行 第31号

編集発行 愛知大学国際コミュニケーション学会
〒453-8777 名古屋市中村区平池町四丁目60番6
TEL (052) 564-6128 FAX (052) 564-6228
E-mail:aic@vega.aichi-u.ac.jp URL:http://ic.aichi-u.ac.jp/

印刷所 株式会社あるむ
